

知床沖における観光船の搜索救助事案について

令和4年(2022年)6月6日(月)17:00 現在
総務部危機対策局危機対策課
連絡先：災害対策係(ダイヤル)011-204-5900

1 遭難船

観光船「KAZUI (カズワン)」(19t) (有)知床遊覧船所属
乗客乗員26名(乗客24名(子供2名含む)、乗員2名)

2 遭難場所

知床沖(カシュニの滝付近)

3 経過

【4月23日(土)】

13:13 同船から第一管区海上保安本部に「船首部分が浸水し、沈みかかっている」との通報あり

第一管区海上保安本部中規模海難対策本部設置

16:30 頃、海上保安本部のヘリ2機、道警ヘリ1機が現場海域付近で搜索を開始

19:40 航空自衛隊(千歳救難隊)が海保からの自衛隊災害派遣要請を受理

【4月29日(金)】

11:07 海上自衛隊掃海艇が、水深約120mの海底にて、「KAZUI」と表示された船体を確認したとの連絡。(第一管区海上保安本部4月29日15時30分発表)

【6月1日(水)】

00:00 航空自衛隊(千歳救難隊)が海保からの自衛隊災害派遣撤収要請を受理

【6月4日(土)】

斜里町ウトロ地区の現地合同対策本部が網走市に移転

4 安否状況

- ・救助された14名全員の死亡を確認(第一管区海上保安本部4月28日22:50発表)
- ・ロシア連邦保安庁サハリン州国境警備局より、第一管区海上保安本部に、ロシア警備艦が4月27日13時3分(日本時間)に、国後島西方海域で救命胴衣を着用した漂流者(暗い色の洋服を着用)を発見するも、海上荒天のため、揚収できず、見失ったとの報告あり。(第一管区海上保安本部4月29日12時30分発表)

5 道の対応

【4月23日(土)】

15:00 第2非常配備体制

18:30 危機対策課より第一管区海上保安本部中規模海難対策本部にリエゾンを派遣

20:00 「知床沖における観光船の搜索救助事案に係る北海道災害対策連絡本部」設置
同時に、オホーツク総合振興局及び東京事務所に「同地方連絡本部」を設置

21 : 00 オホーツク総合振興局から斜里町ウトロ地区の現地合同対策本部にリエゾンを派遣

【4月24日（日）】

10 : 00 本事案に係る「災害対策連絡本部員会議（第1回）」開催

14 : 30 防災航空室より第一管区海上保安本部へ航空調整のためリエゾン2名を派遣

16 : 00 道防災ヘリが搜索開始

19 : 30 漁業取締船が搜索開始

【4月25日（月）】

16 : 30 「災害対策連絡本部員会議（第2回）」開催

【4月28日（木）】

知事の現地訪問

道政記者クラブへ、取材や報道にあたって、ご家族への配慮を求める文書を発出

【5月2日（月）】

15 : 00 「災害対策連絡本部員会議（第3回）」開催

【5月17日（火）】

知事から国土交通大臣へ緊急要望を提出

【5月29日（日）～5月31日（火）】

関係機関による一斉集中搜索実施